



小原田小学校だより

【教育目標】心身ともに健全で正しい判断力を持ち、自主性・創造性に満ち、心豊かなたくましい児童の育成

○すすんで学習する子（知） ○思いやりのある子（徳） ○たくましい子（体）

第32号 令和2年10月5日発行

陸上励ます会

10月5日に「陸上励ます会」を行いました。校長からは、次のような話をしました。

○「努力」

- ・陸上大会に向かって真剣に練習する姿、努力する態度が素晴らしい。
- ・陸上大会当日、自分の競技上の目標（〇〇秒で走りたい、〇番以内に入りたい…）と参加態度の目標（友達を一生懸命応援する、他校の児童のフォームを見て学びたい…）の達成に向けて努力してほしい。

○「感謝」

- ・練習と本番の大会に臨める元気な体作りに配慮してくださるお家の方に感謝してほしい。
- ・日々、練習の指導をしてくださる先生方に感謝してほしい。
- ・競い合い励まし合ってきた友達に感謝してほしい。

以上のことを大切にして、陸上大会当日が思い出に残る宝物の一日になることを願っています。



次に在校生代表の5年児童から次のような励ましの言葉がおくられました。

- 6年生のみなさん、10月8日は、いよいよ陸上競技交歓会ですね。今年度は、コロナウイルスの影響で、さまざまな行事や大会が中止になってしまったので、6年生のみなさんは、この交歓会をとても楽しみにしていることと思います。体育の授業だけでなく、放課後にも、校庭や体育館で一生懸命練習している姿を見て、すごいなあ、さすが6年生だなあと感じていました。6年生は、委員会のときには、進んでたくさんの案を挙げて、学校をよくしたり、下級生を楽しませてくれたりしています。5年生のわたしたちにとって、6年生は、カッコいいお手本です。陸上交歓会では、これまでの練習の成果を発揮して、自己ベストを目指してがんばってください。そして、楽しんでください。下級生みんなでも応援しています。

心のこもった大変素敵な励ましの言葉でした。

最後に、6年代表児童の言葉がありました。「自己新記録を目指してがんばってきます。」という力強い言葉があり、とてもうれしくそして頼もしく感じました。

励ます会全体をとおして、司会進行をはじめと終わりの言葉の児童の態度がすばらしく、日頃の学習の成果がでていると感じました。

3年校外学習



9月29日に3年生が校外学習としてヨークベニマルに行ってきました。事前に社会科の学習を行い、「分かっていること」「知らないこと」「質問したいこと」等を明確にしました。その上で、当日の校外学習を行いました。見学したり説明を聞いたりするとともに買い物の体験もすることができました。貴重な経験になったことと思います。子どもたちは、「バックヤードが見られて良かった。」「自分で会計するのが初めてでドキドキした。」「いろいろな物が見られて良かった。」等、たくさんの感想をもつことができました。学校に戻ってきてからは、より有意義な学習となるようにすぐに学習のまとめを行いました。

社会科の学習とともに、地域を知り地域との結びつきの大切さを実感することにもつながったと思います。良い学びができました。

